

「授業備品」NO 283 7.8.12 ゼミナール方式考察

まず、なぜ学習リーダーが学習を進行するのかを、初めて行った学校からよく聞かれる。その時に参考になるのが、N中の先生の言葉だ。「生徒が主体的に学んでいく際に、柱となるのは学習リーダーの主体性だと思う。生徒が教師の背中を見て育つと同じように、学習リーダーの学ぶ姿勢は、生徒に大きく響いていく。そして学習リーダーを中心にどんどん評価する。それらが積み重なることで、学習リーダーにも主体性が育っていくと考え、授業中に実践する。」ここに集約される。さて、全体考察は、2案ですよと、ご紹介してきた。ゼミ方式と、班集合型方式だ。今回は、ゼミ方式をご紹介します。

1 ゼミ考察を行う順序（手順）

①グループごとに話し合い、それぞれが気づいた事実や意見をまとめる。（今回の中心）

ア 意見交流 各自の考え（必ず出す）を交流する

イ 考察 出た意見をもとに交流をする

②グループでまとめた内容を、他のグループに分かりやすく説明するための準備を行う。

③ワールドカフェを行うために、残って説明する人と他のグループから情報を収集してくる人を決める。

④グループに残った説明者は、他のグループの情報収集者に自分たちのグループの考えを説明する。情報収集者は、自分たちのグループで発見できなかった情報を収集し質問をする。

⑤情報収集で得た新情報をもとに、再度グループで検討しまとめる。

⑥まとめ（つまり・・・）と振り返りを行う。



2 大ホワイトボードの内容（各教科共通）

